

東伊豆町 景観まちづくり Landscape design



第1回
ワークショップ
まち歩き
6月9日

第2回
ワークショップ
課題抽出
6月14日

第3回
ワークショップ
景観ビジョン検討
7月下旬予定

東伊豆町は、「伊豆ワーキングチーム※」においてモデル地区として選定され、良好な景観づくりにむけて取り組んでいます。そのため本町では、景観を生かしたまちづくりを進めるために、その柱となる「景観ビジョン」の策定に取り組み始めました。ワークショップを開催して意見をかわしながら景観まちづくりを考えていきます。
みなさんの声をぜひお聞かせください。

東伊豆町 まちあるき

6月9日(土)、一般参加を募集したまち歩きが、稲取や熱川で行われました。美しい自然や温泉情緒、漁師町の家並みなど、この地域の歴史や文化を再発見できたのでその一部をご紹介します。



太田町長も飛入参加して雨の町を歩きました。



江戸時代後期から伝わる伊豆稲取地方の風習である雛のつるし飾り。商店のショーウインドーにも飾られていて、通りの風景を華やかにしています。



熱川温泉ではこのような温泉の櫓(やぐら)が随所があり、湯気が温泉街への訪れを感じさせてくれます。



伊豆稲取駅のホームにある看板たち。改めて見てみると…視線をさえぎっているため、街並みを見ることができません。



伊豆ワーキングチームって？

山梨県、静岡県、神奈川県が連携して、広域的な行政課題に取り組むよう、「富士箱根伊豆交流圏構想」を山静神サミットにおいて策定しました。このうち、伊豆半島では、景観形成に取り組むこととなり、「魅力的な公共空間づくり伊豆ワーキングチーム」が発足。伊豆の市町と県とが連携して、景観に関して様々な取り組みを行っているところです。

事務局 東伊豆町建設産業課
Tel 0557-95-6303 fax 0557-95-0122

(魅力的な公共空間づくり伊豆ワーキングチームは東伊豆町の取り組みを応援しています)